

# 大野っ子



大野小学校だより  
2020年 5月21日  
文責：校長 矢倉 信正

## 学校再開！ ～ きずな ～

4月16日(木)、全国に出された新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の「緊急事態宣言」を受け、4月20日(月)～5月17日(日)まで、市内全小中学校は臨時休業でした。その間、子どもたちの健康や心身のストレスの解消、生活リズムの安定、学習保障を考え、予防対策をとりながら、分散登校(午前中)をする日を設定してきました。5月14日(木)、大分県の「緊急事態宣言」解除を受け、18日(月)から学校を再開しました。18日(月)～22日(金)は、分散登校を続けますが、25日(月)からは、全員が登校します。「3密」の状況を避ける、マスク着用や手洗い・うがい・咳エチケットの徹底、換気、消毒などの新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、学校生活のリズムを取り戻していきたいと考えています。制限されることやできなくなったこともありますが、今できることに精一杯取り組んでいきます。6月からは、6校時までの学習も行うようになります。

今年度の児童会テーマは、「きずな」。このような状況の中ですが、子どもたちは、家族とのつながり、友だちとのつながり、地域とのつながり等を意識しながら、絆を築き、深めていくことと思います。

## 大野町学校運営協議会「おおのぼたんの会」

大野町の小・中学校には、大野町学校運営協議会が設置されていて、通称「おおのぼたんの会」と称しています。その活動・取組内容は、以下のとおりです。

- ①地域の方々等と学校が連携し、連携型小・中一貫教育を推進する。
- ②学校運営の改善を図りながら豊かな人間性を備えた子どもを育成する。
- ③家庭及び地域の教育力を向上させる。
- ④地域の方々等と学校相互の理解を深め、信頼される学校をつくる。
- ⑤学校教育目標及び学校運営の基本方針の共有化を図る。
- ⑥学校教育目標等の達成状況に関する評価を行う。

地域・家庭・学校が連携して、大野っ子を育てていくための話し合いや活動・

取組をしています。スキルタイム、放課後トライ、読み語り、学習サポーター、あいさつ運動、登下校の見守り等々の活動もその一環です。いつも、ご支援・ご協力、ありがとうございます。



## 2年生がミニトマトをうえました

先日、2年生が生活科で「ミニトマト」の苗を植えました。大野小学校の今年度の「特色ある学校づくり」のテーマは、「自然(緑)・人・ふるさとを愛する心豊かな子どもの育成」(郷土学)です。また、今年度から、「みどりの少年団」を再結成し、自然や緑に親しむ活動にも取り組んでいきます。花や野菜を大切に育てる、自然体験学習や農業体験学習に取り組みその重要性や関わる人の気持ちを考える、友だちと協力して活動に取り組む、ふるさと「おおの」のよさに気づく等をねらいとして、学習活動をすすめていきます。



6月8日(月)～11日(木)に予定していました「学校に行こう週間」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の「3密」を避けるために、中止といたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。